

以下の問に答えよ。解答用紙には答えのみではなく、計算過程や証明も書くこと。それらを含めて採点する。

問題 1. 「実数列 $\{a_n\}$ が実数値 α に収束する」ことの定義を書け。

問題 2. 平均値の定理の主張を書け。(いくつかバリエーションがあるが、好きなもの 1 つ)

問題 3. 次の級数の収束・発散を判定せよ。収束する場合は絶対収束するかどうかを調べよ。

$$1 - \frac{1}{\sqrt{2}} + \frac{1}{\sqrt{3}} - \frac{1}{\sqrt{4}} + \frac{1}{\sqrt{5}} - \frac{1}{\sqrt{6}} + \cdots$$

問題 4. $f(x)$ は $[a, b]$ で連続で、 (a, b) で微分可能であるとする。 $f'(x)$ が (a, b) で有界であるとき、 $f(x)$ は $[a, b]$ で有界であることを示せ。

問題 5. 以下の関数の極値を求めよ。 $f(x) = x - 2 \sin x$

問題 6. 次の関数の不定積分を求めよ。

- (i) $\frac{1}{1-x^2}$
- (ii) $\frac{5}{4x^2+3}$
- (iii) $\frac{\sin x}{1+\sin x}$

問題 7. 次の不等式を示せ。 $\frac{\pi}{2\sqrt{2}} < \int_0^1 \frac{dx}{\sqrt{1-x^4}} < \frac{\pi}{2}$

問題 8. 関数 $f(x) = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{(x+n)(x+n+1)}$, $(x \geq 0)$ が連続であることを示せ。

問題 9. $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \alpha$ のとき、 $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{a_1 + a_2 + \cdots + a_n}{n} = \alpha$ を示せ。

問題 10. 数列 $\{a_n\}$ を次のように定める。

$$a_n = 1 + \frac{1}{2} + \cdots + \frac{1}{n} - \log n$$

この数列は極限值 γ を持ち、 $\gamma > \frac{1}{2}$ を満たすことを示せ。